平成２２年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校１年　理科　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容		出題のねらい	観点 自然事象への関心・意欲・態度	観点 科学的な思考	観点 観察・実験の技能・表現	観点 自然事象についての知識・理解	主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
①	1	(1)		1分野　身近な物理現象　中1	(1)イ(ア)	力と圧力	力は大きさと向きによって表されることが分かり，矢印で表すことができること。			○		○	
②				1分野　身近な物理現象　中1	(1)イ(ア)	力と圧力	「重力」の用語について理解していること。				○	○	
③		(2)		1分野　身近な物理現象　中1	新(1)イ(イ)	力と圧力	水中で物体にかかる浮力の向きを考えることができること。		○			○	
④				1分野　身近な物理現象　中1	新(1)イ(イ)	力と圧力	「浮力」の用語について理解していること。				○	○	
⑤		(3)		1分野　身近な物理現象　中1	新(1)イ(イ)	力と圧力	実験結果から浮力の値を見いだすことができること。			○			○
⑥		(4)		1分野　身近な物理現象　中1	新(1)イ(イ)	力と圧力	水深と浮力の大きさについて説明できること。		○			○	
⑦	2	(1)		1分野　身近な物理現象　中1	(1)ア(ウ)	光と音	けむりが見えた時の時間を計る意味を考えることができること。		○				○
⑧		(2)		1分野　身近な物理現象　中1	(1)ア(ウ)	光と音	実験結果をもとに，進む速さの速い光（けむり）を見た方が，より正確な時間を測るのに適していることを考えることができること。		○			○	
⑨		(3)		1分野　身近な物理現象　中1	(1)ア(ウ)	光と音	実験結果から大まかな音の速さを求めることができること。			○			○
⑩		(4)		1分野　身近な物理現象　中1	(1)ア(ウ)	光と音	データが正確になるように実験方法を工夫することができること。			○			○
⑪		(5)		1分野　身近な物理現象　中1	(1)ア(ウ)	光と音	実験結果を身近な現象と関連付けて考えようとすること。	○					○
⑫	3	(1)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)ア(ア)	生物の観察	身近な植物の観察を通して，いろいろな植物に関心をもっていること。	○				○	
⑬		(2)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)イ(ア)	植物の体のつくりと働き	子房や胚珠が果実や種子になっていくことを理解していること。				○	○	
⑭		(3)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)イ(ア)	植物の体のつくりと働き	おしべのやくの部分で花粉がつくられることを理解していること。				○	○	
⑮				2分野　植物の生活と種類　中1	新(1)ウ(イ)	植物の仲間	シダ植物が葉の裏に胞子のうをつくることを理解していること。				○	○	
⑯		(4)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)ア(ア)	生物の観察	双眼実体顕微鏡の特徴が分かり，活用できること。			○			○
⑰		(5)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)イ(ア)	植物の体のつくりと働き	昆虫のはたらきで受粉が行われ，果実ができることを推論できること。		○				○
⑱		(6)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)イ(ア)	植物の体のつくりと働き	鳥により種子が運ばれ，植物が仲間を増やしていることを推論できること。		○				○
⑲	4	(1)		地球と宇宙　小6	C(1)ア	土地のつくりと変化	地層の厚さを測ることができること。			○		○	
⑳		(2)		地球と宇宙　小6	C(1)イ	土地のつくりと変化	川原の形成について，流水の働きと関係付けて説明できること。		○				○
㉑		(3)		地球と宇宙　小6	C(1)ア	土地のつくりと変化	地層の重なりや広がりを理解し，目的とする地層が観察しやすい場所を探すことができること。			○			○
㉒		(4)		地球と宇宙　小6	C(1)イ	土地のつくりと変化	地層ができるまでを，観察結果から推論できること。		○				○
㉓	5	(1)		物質とエネルギー　小6	B(1)イ	水溶液の性質	二酸化炭素の性質を知り，それを調べる方法を考えることができること。			○			○
㉔		(2)		物質とエネルギー　小6	B(1)ア	水溶液の性質	二酸化炭素が溶けた水溶液を炭酸水といい，酸性を示すことを理解していること。				○	○	
㉕		(3)		物質とエネルギー　小6	B(1)イ	水溶液の性質	溶けていた気体が空気中に逃げると，性質が弱くなることを推論できること。		○				○
㉖	6	(1)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)イ(イ)	植物の体のつくりと働き	茎の基本的なつくりと名称について理解し，その知識を身に付けていること。				○	○	
㉗		(2)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)ウ(ア)	植物の仲間	双子葉類の維管束の特徴を基に，植物を分類できること。				○	○	
㉘				2分野　植物の生活と種類　中1	(1)ウ(ア)	植物の仲間	双子葉類の維管束の特徴を基に，植物を分類できること。				○	○	
㉙		(3)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)イ(イ)	植物の体のつくりと働き	茎，葉とつながる水の通路があることを茎，葉の断面などのつくりの観察を通して確かめることができること。			○		○	
㉚		(4)		2分野　植物の生活と種類　中1	(1)イ(イ)	植物の体のつくりと働き	根から茎，葉とつながる水の通路があることを，根，茎，葉の断面のつくりを根拠に，推論することができること。		○				○